



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 ふるさとを愛し、夢と志を持って、未来を創造する児童の育成

全力で取り組んだ 七ヶ宿町学校スキー大会



2月6日(金)に、七ヶ宿町学校スキー大会が開催されました。これまで児童は、3回のスキー教室で一生懸命練習に取り組んできました。当日は、天候にも恵まれ、上手に滑られるようになった自信と大会で成果を披露したいという思いに満ちあふれていました。児童は、意気揚々とスタート地点へ向かい、ゴール目指して全員滑り切ることができました。一人一人が味わった達成感は、言葉では言い表すことのできないほど大きかったと思います。競技後には、みんなでカレーライスを食べました。支えていただいた七ヶ宿スキークラブや七ヶ宿スキー場の皆様に心より感謝申し上げます。

七ヶ宿町学校スキー大会優勝者	
Aコース女子 (4・5・6年)	村上 凜花さん
Aコース男子 (3・4・5・6年)	高橋 勇人さん
Bコース女子 (3・4年)	小野 風花さん
Bコース男子 (3・4・5・6年)	高橋 椿さん
Bコース女子 (1・2・3年)	岡崎いるかさん
Bコース男子 (1・2・3年)	高橋 榛人さん

※Cコース出場児童はタイムのみの記録になります。

委員会を引き継ぎました

来月に迫った卒業を前に、6年生から在校生へ委員会活動の引継ぎが行われました。これまで児童会をリードし、全校児童の世話役を担っていた6年生から5年生へ、その役割がバトンタッチされ、今後は3～5年生の新メンバーで委員会活動に取り組むようになります。これまで培った、委員会活動の経験を生かし、新メンバーが一生懸命活動に取り組むことと思います。最高学年としての責任を果たしてきた6年生の皆さん、今までありがとうございました。



宮城県書きぞめ展覧会審査結果



宮城県書きぞめ展覧会審査結果

部会長賞 6年 高橋芽依さん(硬筆)
特選賞 6年 村上凜花さん(毛筆)
入選賞 3年 庄子心都さん(毛筆)



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

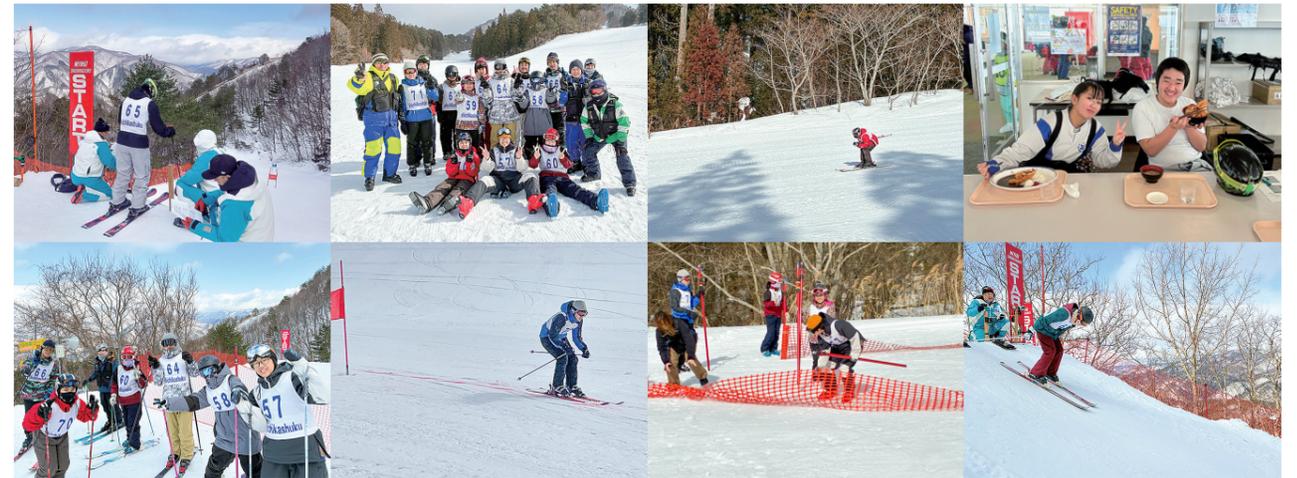
【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

第41回七ヶ宿町学校スキー大会開催

今年で41回目を迎える七ヶ宿町学校スキー大会が、2月6日(金)に開催されました。今年度は、大会に向けて3回のスキー教室を開催し、生徒は楽しみながらスキーの技術向上に励んでいました。

大会は1回のタイムレースで記録を競い合い、練習の成果を発揮しながら集中してレースに臨んでいました。レースだけではなく、大会の準備や最後の片付けまでしっかりと行うとともに、昼食はリニューアルしたメニューを味わいました。町単位で学校スキー大会を行っている地域は県内でも数少なく、七ヶ宿町ならではの特色ある行事でした。スキー教室、スキー大会の開催に尽力していただきました教育委員会様、七ヶ宿スキークラブ様、七ヶ宿スキー場様、応援に来ていただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

中学生男子の部 優勝 市川 優悟君 2位 日野 玲隼君 3位 佐野 鈴之助君
中学生女子の部 優勝 岡崎 つばめさん 2位 佐野 天音さん 3位 高崎 蒼さん



外部講師特別授業を行いました

七ヶ宿中学校では、生徒に広い視野を身に付けてもらいたいと考え、様々な分野の外部講師をお招きしての特別授業を実施しております。2月3日(火)には、元関西外国語大学教授の中嶋洋一先生にお越しいただき、「キャリア教育」の特別授業を行いました。冒頭、中嶋先生より「キャリア教育」は進路学習ではなく、自分の生き方を考える学習であるという説明がありました。映像やスライドを織り交ぜながら、自分の生き方について考える貴重な時間となりました。次に生徒の感想の一部を紹介いたします。

- ・小さなことでもポジティブになることが大切だと感じました。大きなものって小さなものの積み重ねだからそう思いました。イチロー選手の言った言葉が響いたので、少し後退しながら、前に進もうと思います。
- ・動画やスライドを見て感動しました。みんなこんなに頑張ってるんだから下向いてる暇はないと改めて感じました。私は将来の夢があるので夢を叶えるために今できることを考え、行動したいです。
- ・学生生活だけでなく、人生単位で役に立つようなことを学べて、とても良い時間になりました。特にMVP*はとても大切だと改めて思いました。中嶋先生の話し方がとても聞き取りやすかったので僕もはっきり大きく話せるようになりたいと思えました。*MVP:Mission、Vision、Passion

